

可部地区社会福祉協議会だより

122号

編集発行
可部地区社会福祉協議会
広報部会
印刷所 可部印刷(株)

福祉 あげぼの



けっこうきつい体操もあるのですが、皆さんマイペースで楽しみながらこなされています。

7月から緑ヶ丘に、サロンのゆるゆるがたちあがりしました。発起人は地域にお住まいの有志の皆さん。「いきいき百歳」を目標に、体操しているところを、8月18日におじゃましました。

あなたも健康百歳体操 始めませんか



地域包括支援センターが作成したDVDと、カーブの応援仕様の筋トレ体操DVDの2本立て。



がんばれ!!カーブ ひろしま百歳体操

参加者の皆さん。体操はもちろんですが、みんなが集まってにぎやかに話したり、お茶したりすることも楽しみの一つです。



サロンのゆるゆるは、毎週金曜日10時30分、緑ヶ丘集会所で行われています。この日も続々と地域の人が集まりました。健康百歳体操の前には、健康チェック。脈拍を測り、用意されている「いきいき百歳体操」記録帳に記入します。①無理をしない ②水分をとりながら ③数を数えながら(血圧上昇予防) ④5年後の自分の目標を指し、DVDの「カベビクス」を見ながら声を出して身体を動かします。お手持のDVDを見ながらのプラド。初めてのDVDをばらか、次はDVDを見ながらのプラド。広島のDVDを見ながらのプラド。

おくやみ

次の方々に香料をお供えし、謹んでお悔み申し上げます。

(平成29年3月1日～平成29年8月28日現在)

- 黒川 泰良 様 可部9丁目 (九品寺)
- 中西 博 様 可部町勝木 (大野)
- 田村 國市 様 可部東6丁目 (新建)
- 佐藤 ヤス子様 可部2丁目 (水主町)
- 川手 静子 様 可部3丁目 (川原)
- 福島 蓉子 様 可部2丁目 (水主町)
- 木村 影俊 様 可部3丁目 (上市)
- 柴田 修 様 可部2丁目 (水主町)
- 表河内 幸福様 可部5丁目 (上中三区)
- 岩永 ヤスコ様 可部8丁目 (城表)
- 田村 信子 様 可部東6丁目 (新建)

真心に感謝

次の方々より心のこもった浄財をいただき、感謝申し上げます。

(平成29年3月1日～平成29年8月28日現在)

「香典返しに代えて」

- 川口 恵美子様 可部3丁目 (川原)
- 松田 勢津子様 可部6丁目 (緑ヶ丘二区)
- 中西 励聰 様 可部町勝木 (大野)
- 田村 信子 様 可部東6丁目 (新建)
- 浅枝 啓子 様 可部2丁目 (上ヶ市)
- 井上 美治子様 可部1丁目 (藤の森)
- 平 政勝 様 可部6丁目 (上中五区)
- 柴田 ユリ子様 可部2丁目 (水主町)
- 木村 初子 様 可部3丁目 (上市)

「一般の寄付」

- 勝圓寺仏教婦人会 可部3丁目 (慶安)
- 新谷 チエ子 様 可部東5丁目 (台中市住)

編集後記

黒田 正

8月15日、72年目の終戦記念日を迎えました。世界中で多くの犠牲者や悲劇をもたらした大戦でした。それなのに地域の紛争はなくなりません。戦争経験者も年々減ってきています。この先、大きな戦争を引き起こさないよう、各国が協力して平和的に解決できるよう努力してほしいと思います。

一川初子

最近あちらこちらで「高齢者いきいき活動ポイント事業」の事を聞くことがあります。ボランティアならポイント4、いきいきサロンなどの活動はポイント1、申請されていればスタンプを押してもらえるとのことです。「家の中に閉じこもらないで、外に出て健康で長生きをしましょう」ということなのでしょう。取材させてもらったサロンのゆるゆるも申請されたのでポイント1だそう。

仁井美智子

私事ですが、家族の緊急入院を経験し、御近所の友達の方々の温かい応援を頂き、何とか厳しい現状から脱する事が出来ました。これからは何が起るか予想も出来ない高齢化社会に身を置いて行かなければならない現実。身体が健康が第一目標、そしてコミュニケーション出来る場の確保、日々お付き合いの大切さを実感し、暑い暑い夏の終わりを迎えるようとしております。

田川貴志子

本当に暑い夏でしたね。最高気温が37度なんて、20年前には考えられないことです。今年も各地で災害が起りました。異常気象はこれからますます牙をむくのでしょうか。どんなふうにも暮らしていけばいいの、何に努力すればいいの、今の快適な暮らしを我慢するときに来ているのか、私たちのこれからが本当に心配です。

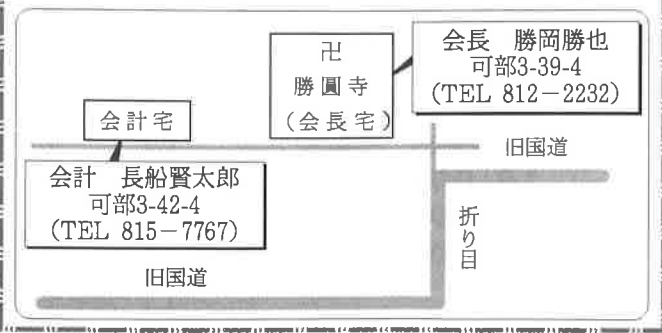
皆様の声を募集します!

あげぼでは、幅広く皆様のご意見、ご要望をお待ちしています。身近なこと、分からないこと、最近気になることなど、どんなことでもかまいません。編集部までお寄せ下さい。ご意見は、りんりん可部で受け付けるほか、可部地区社協役員にお渡し下さっても結構です。

皆様へのお願い

可部地区社協は、「弔事規定」により、香典返しの生活改善運動の推進と新たな財源探しに務めております。

平成六年より、地区住民の弔事に際して、可部地区社協より香料二〇〇〇円をお供えし、哀悼の意を表わしております。実施に当っては、町内(自治)会長様に香典を立替えていただき、領収書と会葬札状をもって会計宅にご請求いただくこととしております。皆様へのお願いと致しまして、生活改善運動として、香典返しに代えてのご寄付を可部地区社協まで宜しくお願い致します。寄付金は可部地区社協会長宅に持参いただくか、連絡をいただければお伺い致します。



「可部の町めぐり」 10月15日(日)開催



今年で14回(一)を迎える「可部の町めぐり」。古い町並みを抜ける雲石街道と花の散歩道を歩きながら見て、食べて、学びながら楽しんでいただけるよう、なんと50団体が参加して、皆さんの街歩きを応援します。

まず、可部駅西口広場でのオープニングセレモニー、明神公園では、グルメ、手作り工芸品、美酒鍋の提供が。



昨年の町めぐりの様子。新しい発見で可部がますます好きになります。

街道を上りつつ、酒の試飲、花の散歩道にはいつて品齋寺では子どもパーク、青空カフェ、勝田寺ではイノシシ鍋、道ばた演芸、折り目に出て屋台村、吹屋公園では冒険遊び場プレイパーク、餅つき、可笑屋付近からは歩行者天国となり、鮎飯、お茶席、染め物等を楽しみ、酒蔵コンサートで、

「高齢者いきいき活動ポイント」 事業」が始まります

広島市では、市内に住む70歳以上の高齢者を対象に、社会参加やボランティア活動、健康作り活動に取り組んでもらえるよう、活動の実績にポイントをつけて、集めたポイント数に応じて奨励金を支給する事業を始めます。1ポイント100円、年間上限1万円、高齢者公共交通機関利用助成(年間上限3000円)の利用者は年間上限7000円の奨励金が支給されます。

ポイントとは、町内会やサロン、ランドゴルフなどのクラブ活動などを行っている登録団体が、参加者に対して付与します。可部でも多くの団体がポイントの対称となる活動団体として登録されています。どんな活動をするか、ポイントがもらえるのか、今参加しているクラブなどが、ポイント対象の団体なのかなど、まだまだ本格的に始動してないので当分はわかりにくいかもしれませんが、対象となる高齢者の皆さんは、ぜひ関心を持って、各種団体にお問い合わせ下さい。

『ひまわりの会』開催

7月2日(日)、ひとり暮らし高齢者の会「ひまわりの会」が、安佐北区福祉センター6階大会議室で行われました。会員、世話人、総勢184名の参加で、大会議室はいっぱいでした。まず、安佐市民病院副院長の土手慶五先生の講演が行われ、長寿を元気に生き抜く秘訣を教わりました。昼食を挟んで、午後からは



風呂哲州さんのギターと歌で、懐かしい歌をみんなの声に合わせて歌いました。参加したお年寄りは、「大勢の人と話せた」「久しぶりに大声で笑った」など、皆さん楽しいひとときを過ごされたようです。



土手慶五先生
安佐市民病院副院長
ユーモアあふれる語り口で、本当は辛口のお話も楽しく、あっという間の40分でした。

風呂哲州さん
何度も来ていただいて、すっかりおなじみになりました。すてきな歌声にファンも多く、にぎやかな歌は楽しく、しっとりした歌はしみみりとエンターティナーなのです。

「知ってた?! 団体」

可部地区社協は地域のさまざまな団体が所属し活動しています。そんな各種団体をシリーズでご紹介します。
第4回 可部女性会



可部女性会の役員の方たち。向かって右から、会長の和木坂恵美子さん、副会長の渡辺由紀子さん、会計の石井美津江さん、副会長の原口淳子さん

可部女性会は、平成29年度会員97名で、安佐北区の行政(自主防災会・社会福祉協議会・公衆衛生協議会・青少年育成協議会・安佐北区選挙管理委員会)の下で、さまざまなお手伝い、活動をしています。公民館祭りや、児童館祭り、防犯組合、可部駅西口トイレ掃除ボランティアなど、可部の町に密着した活動はもちろん、安佐北区女性団体連合会(12団体)と、スポーツ交流会、講演会、スマイルあさきたの支援、安佐北元気フェスタ協力、神楽大会協力など、活動シーンは多く、多くの皆様と交流を図っています。

4年前には、東日本大震災の被災地南三陸の方々と交流する機会があり、あの恐ろしい津波に遭っても、「海は宝です」と頑張っておられる姿に感動しました。またその時訪問した小学校の校長先生は、常に訓練していたおかげで、一人の犠牲者も出さなかったですといわれました。この言葉は胸にじんときました。

さまざまな地域の行事に参加することで、色々な人達と出会い、経験や勉強させてもらいながら、女性会として一生懸命地域に役立っていかうと思います。

可部女性会は会員募集中です。いつでもどなたでも女性ならば入会できます。ぜひ一緒に活動してみませんか。待っています。

ボランティアバンク りんりん可部

りんりん可部では、日常のちょっとしたお困りごとのお手伝いをいたします。お気軽にご相談ください。

●ボランティア援助のお問い合わせ
ボランティア希望登録のお申込み
りんりん可部事務局
☎ 082-847-5509
FAX 082-815-0756
住所 広島市安佐北区可部 3丁目34-1
可笑屋(かわらや)2階
受付 毎週火曜日、木曜日
10:00~12:00
13:00~15:00
祝日、盆休み、年末年始を除く

●社協よりお知らせ 救急医療情報キット配布!

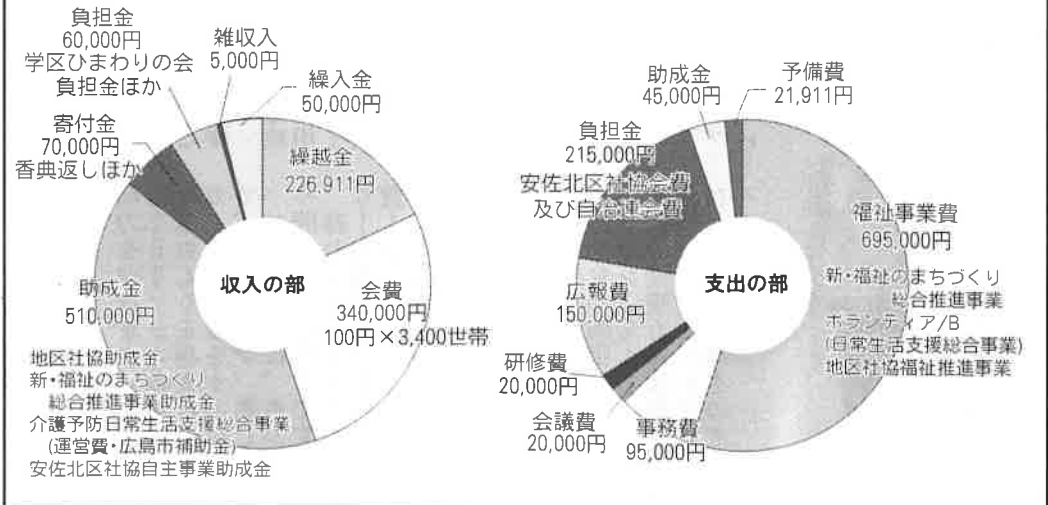
救急車を呼んだ時や緊急時、飲んでる薬や、かかりつけ医院、持病の情報などをシートに記入し、迅速に対応してもらうための「救急医療情報キット」を希望する方に配布しています。地域の福祉委員さんにご連絡いただくか、可笑屋でも申し込みできます。1組150円(ボトル、カード、ステッカー)キットをお持ちの方も、情報シートが古くなっているかもしれません。新しい用紙をお配りします。福祉委員さんへお知らせください。



平成29年度 可部地区社会福祉協議会役員

会長	勝岡 勝也
副会長	梶川 暢之
副会長	水場 信夫
副会長	増井 紘一
副会長	山口 礼子
副会長	和木坂 恵美子
地域福祉推進委員	上森 厚子
地域福祉推進委員	齊藤 ひとみ
会計	長船 賢太郎
事務局	葉谷 史郎
監事	中村 克壮
監事	中本 幸壮

平成29年度予算 予算額1,261,911円



平成29年度 可部地区社会福祉協議会 事業計画

平成29年5月20日(土)、可部地区社会福祉協議会の総会が開催され、今年度の事業計画、予算、決算等が承認されました。今年度は、「みんなでつくる支えあいのまち」5カ年計画の最終年度をむかえ、広島市の掲げる「地域包括ケアシステム」のより具体的な実施に動き出しています。地域の高齢化が進んでも、一人暮らしになっていても安心して暮らせるまち、助け合える地域、災害時への対応など、ぜひ自分ごととしてご協力をお願いします。